

ポジショニング（姿勢調整）

おひなまきでくるんだまま横向きに寝かせます。
※横向きの姿勢になるときも、姿勢の基本は「背骨のCカーブを保てるよう、気持ち良く包み込む」ことです。



仰向きだけではなく、授乳やオムツ替えごとに体の向きを変えてあげましょう。

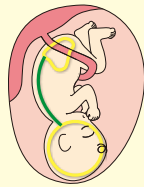
ネオモックの卒業時期

赤ちゃんが機嫌良くおひなまきにくるまれて、よく眠るようでしたら使い続けていただいて構いません。ネオモックに入るのを嫌がったり、自分で出てくるようになれば、卒業のタイミングと考えてよいでしょう。

きれいな“背骨育て”で、楽しい子育て！

1. 胎児期

健やかなお母さんの子宮内では、赤ちゃんの背骨はC字型。これが通称Cカーブです。手足を曲げて、両手がなめられる姿勢をしています。



2. 新生児期

背骨は胎児期と同じC字型。このカーブがこれからの背骨の発育の基盤になります。まっすぐに引き伸ばされないよう丸い姿勢を保ってあげることが大切です。



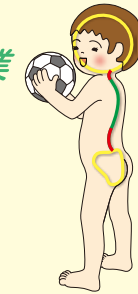
3. 首がすわる頃

背中中のCカーブを保ったまま、首の骨に前カーブができ、首がすわっていきます。Cカーブを保って育った赤ちゃんには、しっかりとした前カーブができます。



4. 歩き始め～小学校卒業

少しずつ腰の骨にも前カーブができていきます。そして小学校を卒業する頃、背中中のCカーブと首・腰の前カーブを保ったS字状カーブが完成します。



<使用上の注意>

- ※ネオモックは必ず専用フレーム&おひなまき&マイピーロネオ+をセットした状態でお使いください。
- ※一日中同じ姿勢で寝かせるのではなく、ポジショニング（姿勢調整）をしてください。
- ※必ず保護者の目の届く範囲でお使いください。
- ※お子さまの成長にともない床にお尻がつくようになります。その際は、セッティング方法7のようにタオルや毛布などをお使いください。

ネオモックは、洗濯をして気持ち良くお使いいただくことができます。

<お手入れ方法>

- ※ネオモック、おひなまき、マイピーロネオ+はインナー用の目の細かい洗濯ネットに別々に入れ、洗濯してください。
- ※おひなまきは、折り畳んでしっかりと引っ張って形を整えてから、平置きで天日干ししてください。
- ※漂白剤の使用、乾燥機や暖房器具を使った乾燥はしないでください。
- ※アイロンは使用しないでください。



注意

- 赤ちゃんを寝かせたまま持ち運ばないでください。
- テーブルやイスなど高さのあるところで使用しないでください。
- 専用フレームは、落とすなど衝撃を与えないでください。

赤ちゃんが泣きやみ、ぐっすり眠る

まるまるねんね シリニズ 天使の寝床 ネオモック

ベビハグ

日本製



※商品の交換・返品は、購入先にお問い合わせください。

【対象体重】

ネオモック：約2.5kg～8kg
おひなまきS：約2.5kg～4.5kg

- ✓ 自然なまるまる姿勢でリラックス
- ✓ 赤ちゃんの安眠をサポート
- ✓ 健やかな背骨の成長に

【セット内容・使用素材】

- ①ネオモック
：ポリエステル・綿（メッシュ）綿100%（ガーゼ）
ナイロン・PU（パワーネット）
- ②専用フレーム：アルミパイプ（無鉛塗装仕上げ）
- ③おひなまきS（2枚）：綿100%（ノンホルマリン仕上げ）
- ④マイピーロネオ+：綿・PU・プラスチックビーズ
- ⑤マイピーロネオ+カバー：綿・PU



持ち運びもカンタン！

ネオモックは、とっても丈夫で軽量コンパクト。昼はリビングで、夜は寝室でと、いつもお母さんのそばでスヤスヤ眠れます。レジャーや旅行にも大活躍です。

※赤ちゃんを寝かせたまま持ち運ばないでください。



通気性バツグン！

体温が高く新陳代謝が活発な赤ちゃんは「湿疹」や「あせも」ができがち。そこでネオモックには通気性の良いメッシュ素材を採用しました。夏の暑い時期にもぴったりに！

※毛布やバスタオルを敷いて、寒い季節にも快適にお使いいただけます。



赤ちゃんの背骨の丸みを守る！

人間が二本足でバランス良く歩けるのは、背骨がS字状カーブを持っているから。生まれたばかりの赤ちゃんの背骨はC型。この背骨の丸みをしっかり保つことで、首がすわるまでに首の前カーブが、よちよち歩きを始める頃には腰の前カーブがしっかりとでき、きれいなS字状の背骨の基礎が作られるのです。

※詳しくは裏面をご覧ください。



骨盤ケアとマタニティ&ベビーケア用品

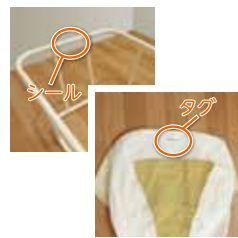
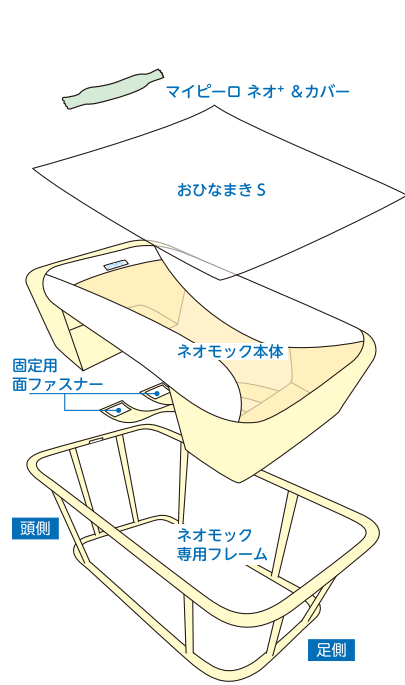
トコちゃんベルトの青葉

有限会社 青葉 <https://tocochochan.jp>
〒578-0984 大阪府東大阪市菱江4丁目6-1
TEL.072-960-0507 FAX.072-960-0508



ネオモックの使い方

セッティング方法



1 シールとタグで頭側を確認します。



2 頭側が上になるようにフレームを立てて、ネオモック本体をかぶせます。



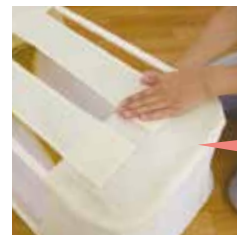
3 外れないように竿用ピンチなどでとめておくとう便利です。



4 頭側と同様に足側もかぶせます。



5 フレームを裏返して、固定用ベルトの面ファスナーをとめます。



6 面ファスナー部分をなじませるように押さえると、しっかりとまります。

安全のため、ご使用前にしっかり固定されているか、面ファスナー部分を毎回確認してください。

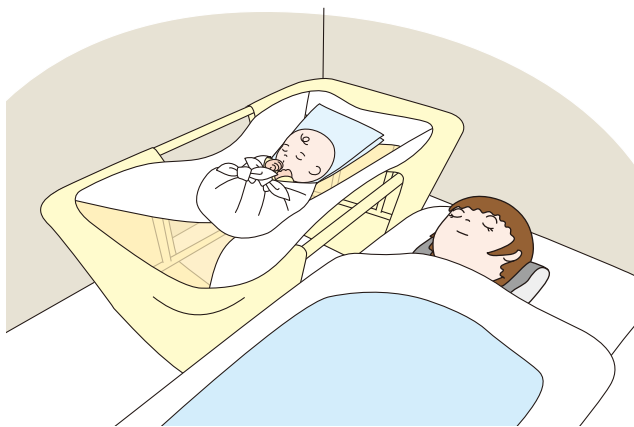


7 安定した場所に置き、下にバスタオルや毛布などを敷きます。

※タオルなどを敷くことで、赤ちゃんの体が直接床に触れないようにすることができます。

お休みのときは

就寝時（目の届かないとき）は、頭側と側面を壁に添わせておき、反対側で保護者の方が休むようにしてご使用ください。



おひなまきの干し方

おひなまきは、メッシュ仕立ての特性上、洗濯で一方に縮みやすくなっています。折り畳んでしっかりと引っ張って形を整えてから平置きで天日干してください。



おひなまき (S サイズ) の使い方

赤ちゃんを簡単にまるまる姿勢でくるめるおひなまき。反りがちな赤ちゃん、泣いてばかりの赤ちゃんも、泣きやんでぐっすり。伸縮性があるので、ぴったりくるんでも赤ちゃんは中で手足を動かすことができます。

※赤ちゃんの成長にともない、おひなまきSサイズが小さくなりましたら、MS・Mサイズをお使いください。



1 おひなまきを広げ、マイピーロネオ+を置きます。おひなまきをクルッとひと巻きします。



2 巻き込んだマイピーロネオ+が首に当たるように赤ちゃんを寝かせます。

ネオモックに寝かせると巻きやすくなります。



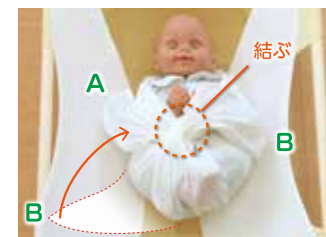
3 おひなまきの上の角を結び、肘は入れたまま、手だけを出しておき2回結びます。



4 おひなまきの下の角を結び目の下に通します。



5 足の形を整え、赤ちゃんの足にフィットするように引き上げます。



6 AとBを軽くひと結びします。

※Bは3の結び目の下を通しません



7 背中やお尻などをさすったり、肘や膝を優しくゆすったりして体をほぐしてあげましょう。



8 ほぐれてくると丸まった姿勢になるので、おひなまきにゆるみができます。ゆるみを取るようにもう一度結びなおします。



9 最後にもうひと結びします。



横から見たところ

どうしても上手く使えないなど、困ったときは、まるまる育児アドバイザーのケアやアドバイスをお受けください。

